

令和2年度(2020年度)第2回 函館市地域支え合い推進協議体 会議概要

■ 日 時

令和3年(2021年)3月25日(木) 18時30分～19時45分

■ 場 所

函館市役所 8階大会議室(東雲町4番13号)

■ 議 事

報告

- ・令和2年度のくらしのサポーター養成事業の実施状況について
- ・おやじ世代の地域活動への参加に関する取組状況について

議事

- ・令和3年度の協議体構成メンバーについて

その他

■ 配布資料

- ・会議次第
- ・資料1 令和2年度のくらしのサポーター養成事業の実施状況について
- ・資料2 おじさんプロジェクト(仮称)おやじ世代の地域活動参加を促進させよう!
- ・資料3 令和3年度の協議体構成メンバーについて

■ 出席委員(10名)

池田委員, 川上委員, 酒井委員, 佐々木委員, 所委員, 能川委員, 林(珠)委員, 林(優)委員, 丸藤委員, 村岡委員

■ 欠席委員(1名)

阿知波委員

■ 傍 聴

無し

■ 市職員(事務局)

地域包括ケア推進課 小棚木課長, 岩島主査, 古口主任技師, 田畑主任主事, 関主任主事

■ 会議要旨

池田会長

それでは報告「令和2年度のくらしのサポーター養成事業の実施状況について」市から説明願いたい。

関主事

(資料1「令和2年度のくらしのサポーター養成事業の実施状況について」に基づき説明)

池田会長

意見等はあるか。

(特になし)

では特にないようなので、次の報告「おやじ世代の地域活動への参加に関する取組状況について」第1層生活支援コーディネーターの丸藤委員から説明願いたい。

丸藤委員

(資料2「おじさんプロジェクト(仮称)おやじ世代の地域活動参加を促進させよう!」に基づき説明)

池田会長

丸藤委員が頑張って努力をしているようだが、コロナの関係もあり、まだ目に見えた成果がない。包括としてアイデアはあるか。

林(珠)委員

まず、おやじ世代が活躍する場を作ってしまったらということなので、現在準備している段階にあると思う。このグループが方向性を見失わないように、意識醸成・意識統一を常に行い続けるのが必要だと思う。実際に活動が始まれば、第1層・第2層のコーディネーター連絡会もあり、そこでも情報共有することになるので、絡めそうな包括があれば、そこで結びつくと思う。

丸藤委員

動き出すまでは大変だと思うが、動き出せばうまく回っていくと思う。今が一番難しい段階である。実際動き出した際には、包括からも意見をもらいながら、方向性を見失わないように活動していきたい。

池田会長

今参加しているメンバーだけでもいいので、まずは核を作らなければならない。核から枝葉を伸ばしていくことが大切である。

林(珠)委員

参加しているメンバーは、活動への意識の高いステップアップ研修受講者となってい

るので、くらしのサポーター養成研修受講者よりは形を作りやすいと思う。形ができれば自然に枝葉は伸びていくと思う。

池田会長

コロナの様子を見ながら早く核を作り、動いてほしい。

能川委員

おやじ世代の活動について、今は色々な会社で65歳まで働くことが前提となっている。65歳で会社を辞めたばかりの方は、これからは遊びたいと考えている方が多い。

私の所属している男性・女性が半数ずつの活動団体は麻雀ばかりをやっている。65歳を過ぎた男性に対し、何か資格を取得できるような場を提供し、その資格を生かした活動をした際には、お小遣いを得ることができるような仕掛けを作ると、活動への参加につながるのではないかと。

佐々木委員

コロナで活動が制限されている中、確実に準備を進めてきているなどという印象である。

今後色々な課題も出てくると思うが、中心的に動く人が出てくれば、うまく回っていくと思う。ちなみに参加している8人の中で中心的に動いてくれそうな人はいるのか。

丸藤委員

2人位はいると思う。この人数だと少ないので、活動経験のある方にも声をかけているところである。

池田会長

少しずつでも進めていってほしい。他に意見等はあるか。

(特になし)

では特にないようなので、次に議事「令和3年度の協議体構成メンバーについて」市から説明願いたい。

田畑主事

(資料3「令和3年度の協議体構成メンバーについて」に基づき説明)

池田会長

まず、事務局から次期第1層協議体の構成メンバーに関し、コアとなるメンバーをスリム化するとともに、協議内容にあわせて、一部メンバーを入れ替えながら実施していくことを検討したい旨の提案があったが、コアとなるメンバーのスリム化に関して、委員から意見等あるか。

(特になし)

では特にないようなので、次期第1層協議体の構成メンバーに関し、コアとなるメンバーのスリム化についてはそのように進めてほしい。

次に一部メンバーを入れ替えながら実施していく場合、所属先候補としてどのような

団体が考えられるか。

所委員

具体的な所属先候補はすぐに思い浮かばないが、地域で活動している団体、商店街、民間企業などが入ってくることにより、色々な角度から意見等を聞けるようになるので良いと思う。

酒井副会長

私は訪問介護事業所を代表して参加しているが、現在話し合っているテーマでは良い意見を出せていないと感じていたので、メンバーを入れ替えながら実施していくのは良いと思う。

村岡委員

私自身もアイデアをなかなか出せていないが、議論するテーマに対してアイデアを出せるような団体に入っていたら良いと思う。

池田会長

すぐに具体的な団体名は出てこないが、協議内容に合わせてその時その時で協議内容に合わせた団体を入れていくということではどうか。

村岡委員

各町会で在宅福祉委員が活動しており、活動をとおして雪かきができない、電球を交換できないというような個々の課題を把握している。在宅福祉委員会は候補となるのではないか。

川上委員

地域での活動は、町会をとおして裾野を広げていくのかなと聞いていたが、町会には地域での新しい活動の情報が入ってきにくい。方面町会の担当に情報提供すれば、メンバー集めの際の1つの手段になるのではないか。

また、函館朝市協同組合連合会事務局では、お出かけしたい方やいつまでも元気で過ごしたい方をサポートするボランティア活動である「お出かけリハビリ」という事業を行っている。その事業では活動者に対してお礼として商品券を出しているため、地域でボランティア活動を行う際の参加者のモチベーションを維持するための参考になるのではないか。

池田委員長

町会をとおして活動が広がることで、地域の活性化にもつながると思う。
林委員、シルバー人材センターの人材を活用できるようなことはあるか。

林（優）委員

最近の会員はプライベートに重点を置いており、仕事も週に2回程度受けている方が

多い。そのような会員のモチベーションを切り替えるのは難しいと思う。

池田会長

色々意見が出たが、他にあるか。

(特になし)

それでは出た意見を参考に、コアとなるメンバーをスリム化するとともに、協議内容にあわせて、一部メンバーを入れ替えながら実施できるよう進めてほしい。

全体をとおして何かあるか。

古口技師

(「福祉のまちづくりフォーラム報告書」に関して説明)

池田会長

他に何かあるか。

(特になし)

では、これで議事を終了したい。進行を市にお返しする。

岩島主査

現在の委員の任期が6月30日までとなっているので、本日各委員から出た意見等を参考に、市で令和3年度の協議体構成メンバーについて検討し、6月上旬ころ委員の就任依頼を行わせていただく。これをもって、函館市地域支え合い推進協議体の今年度第2回目の会議を終了する。